

第 11 回小児インスリン治療研究会

日時：1999年7月10日(土) 13:30~16:30

場所：東京八重洲ホール

〒103-0027 東京都中央区日本橋 3-4-13

Tel : 03-3201-3631 Fax : 03-3274-5111

1. 研究の進行状況・新コホート登録症例・事務局からの連絡 13:30~13:40
北里大学医学部小児科 松浦 信夫
2. HbA1c 値の標準化について（インスリン治療法と血糖コントロールの関係も含めて） 13:40~13:55
山梨医科大学小児科 雨宮 伸
3. 話題提供 13:55~14:15
「成人(内科)になってもコントロール不良な小児期発症1型糖尿病女性の小児期の問題点」
北里大学医学部小児科 横田 行史
4. プロジェクト研究のテーマと狙い 14:15~15:00
 - 1) 小児期発症 IDDM と成長の問題
旭川医科大学小児科 伊藤善也
 - 2) HbA1c10%以上のコントロール不良例の解析
東京大学医学部小児科 三木裕子
 - 3) 微量アルブミンの共同研究の現状
埼玉医科大学小児科 佐々木望
 - 4) 血糖コントロールの施設間比較検討から望まれる今後の1型糖尿病治療
東京女子医科大学 糖尿病センター 内潟安子
- コーヒーブレイク・意見交換 15:00~15:30
5. 特別講演 15:30~16:30
座長：浜松医科大学小児科 那須田馨
「インスリン療法の問題点と将来展望」
順天堂大学医学部内科学・代謝内分泌学講座 河盛 隆造 先生
- 閉会の辞 埼玉医科大学小児科 佐々木 望